

2013年6月12日

2013年度第2回関西支部講演会・見学会のご案内

(社)低温工学・超電導学会関西支部 支部長 石川修六

テーマ：水素エネルギー社会の実現へ、関西からの挑戦

東京電力福島第1原発事故を契機に、原子力エネルギーの代替エネルギーとして、再生可能エネルギーを含む多種多様なエネルギーが求められています。特に、太陽光・風力などの再生可能エネルギーは、地球温暖化抑制・低炭素社会実現の観点から世界的に注目されています。これらの再生可能エネルギーを主に利用して外国で大量に水素を製造し、液体水素の状態で日本へ海上輸送して使用する計画が進んでいます。関西では夙に、水素液化プラントの建設、超伝導・極低温技術の研究開発など、これらの計画を先取りした活動が行われてきました。本講演会では、水素エネルギーを有効利用するための超伝導電力貯蔵について、また液体水素関連技術の国際動向について、ご講演いただきます。併せて、本年5月に開所した岩谷産業(株)中央研究所の最先端研究施設の見学も行います。

記

日時：2013年7月26日(金) 13:30～17:00(開場 13:00)

場所：岩谷産業(株)中央研究所

〒661-0965 尼崎市次屋3丁目3番16号

TEL：06-7632-1177 URL：<http://www.iwatani.co.jp/jpn/index.php>

プログラム：

【講演会】

1. 「開会のあいさつ」 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 13:30～13:35
2. 「歓迎のあいさつ」 宮崎 淳 氏(岩谷産業 常務執行役員 中央研究所副所長) 13:35～13:40
3. 「液体水素冷却SME Sによる先進的電力貯蔵装置を用いた低炭素化技術の開発」
榎田康博 氏(高エネルギー加速器研究機構) 13:40～14:30
4. 「液体水素関連技術の国際動向」 神谷祥二 氏(川崎重工業 技術開発本部) 14:30～15:20
休憩 15:20～15:35

【見学会】

5. 「岩谷産業(株)中央研究所概要説明」 小池国彦 氏(岩谷産業 中央研究所) 15:35～15:55
6. 「岩谷産業(株)中央研究所見学」 15:55～16:45
7. 「質疑応答」 16:45～16:55
8. 「閉会のあいさつ」 低温工学・超電導学会関西支部 副支部長 16:55～17:00

交通案内：

JR 尼崎駅(南)から尼崎市営バスが便利です。24号系統「阪急園田(北)行き」にご乗車いただき、「五反田」バス停下車すぐです(バス停から中央研究所の建物が見えます)。

阪急園田駅（南）からは、同じく 24 号系統「阪神杭瀬行き」にて「五反田」バス停下車となります。どちらの駅からも 10 分程度です。徒歩の場合、20 分程度かかりますので暑い日はお勧めできません。またタクシーの場合、JR 尼崎駅、阪急園田駅からそれぞれ 800 円程度です。なお、中央研究所の駐車スペースが少ないため、車でのご来場はご遠慮下さい。

参加費（資料代を含む）：

1,000 円（学生）、2,000 円（支部会員、事業会員）、3,000 円（その他）

懇親会：

講演会・見学会終了後、有志にて JR 尼崎駅付近で懇親会（会費 3,000～4,000 円、別途徴収）を予定しています。

申込方法：

(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先（TEL、E-mail）、(4)会員・その他の区別、(5)懇親会参加の有無について、「7月26日講演会・見学会申込」として、7月19日（金）までに電子メールまたはFAXにて下記担当幹事までお申し込み下さい。

担当幹事（問合せ先）：

神戸大学 海事科学研究科 武田 実

TEL/FAX：078-431-6329 E-mail: takeda@maritime.kobe-u.ac.jp

JASTEC 営業部・マグネット部 広瀬 量一

TEL：078-992-5720 FAX：078-992-5721 E-mail: hirose.ryoichi@kobelco.com

岩谷産業(株)中央研究所（Iwatani R&D Center）案内地図

